

2022年7月29日

各位

三井住友信託銀行株式会社

サステナビリティ・リンク・ローンの契約締結について
(株式会社王将フードサービス)

三井住友信託銀行株式会社(取締役社長:大山 一也、以下「当社」)は、株式会社王将フードサービス(代表取締役社長:渡邊直人、以下「王将フードサービス」)との間で、ローン・マーケット・アソシエーション(以下「LMA」)(※1)等が定めた「サステナビリティ・リンク・ローン原則」に則したシンジケーション方式の「サステナビリティ・リンク・ローン」の融資契約(以下「本件」)を組成いたしました。

サステナビリティ・リンク・ローンは、借り手の経営戦略に規定されているサステナビリティ目標と整合した「キー・パフォーマンス・インディケーター(以下「KPI」)」と「サステナビリティ・パフォーマンスターゲット(以下「SPTs」)」を設定し、貸付条件と SPTs に対する借り手のパフォーマンスとを連動させ、SPTs 達成への動機付けを与えることで、環境的・社会的に持続可能な経済活動および経済成長を促進し、支援することを目指すものです。

本件は、株式会社格付投資情報センター(代表取締役社長:山崎 宏)より、サステナビリティ・リンク・ローン原則への準拠性および設定した KPI と SPTs の合理性についてセカンドオピニオン(※2)を取得しています。

当社では、サステナビリティ・リンク・ローン等のサステナビリティに関するソリューションの提供により、SDGs 達成に資するお客さまの様々な事業活動を支援するとともに、お客さまの中長期的な企業価値の向上に貢献することを引き続き目指していきます。

<王将フードサービスについて>

王将フードサービスは、全国 734 店舗で「餃子の王将」を展開する中華料理の飲食チェーン最大手です。経営理念である『お客様から「褒められる店」を創ろう』のテーマに沿い、新型コロナウイルス感染症の流行以前よりテイクアウト及びデリバリーサービスを強化する中、足元ではバイオマスプラスプーン・プラスチックレンゲの有料化や店内飲食時のストロー、スプーンのプラスチック使用を廃止する等、店舗・工場の両面からプラスチック使用量の削減に向けた積極的な取り組みを加速させています。

<本件(シンジケートローン)の概要>

契約締結日	2022年7月29日
アレンジャー兼エージェント	当社
組成金額	100億円
貸付人	三井住友銀行、みずほ銀行、三菱UFJ銀行、りそな銀行、南都銀行、滋賀銀行、関西みらい銀行、農林中央金庫、三井住友信託銀行

<KPI および SPTs の概要>

本件は、以下の KPI と SPTs を設定しています。

KPI	SPTs	関連する SDGs
「餃子の王将」の店舗関連プラスチック使用量削減	「餃子の王将」の店舗関連プラスチック使用量(※3)を2025年度に2021年度比15%削減させる	   

(※1) ローン・マーケット・アソシエーション(LMA)

欧州、中東、アフリカのシンジケートローン市場の流動性、効率性、透明性を改善することを目的とした協会であり、60ヶ国以上に属する700以上の機関が加盟しています。

(※2) サステナビリティ・リンク・ローン原則への準拠性および設定した KPI と SPTs の合理性についてのセカンドオピニオン。

詳細は、株式会社格付投資情報センターのウェブサイトをご参照ください。

<https://www.r-i.co.jp/rating/esg/index.html>

(※3) 店舗利用プラスチック使用量

「餃子の王将」の店舗に関連するワンウェイプラスチックの使用量。削減量に関しては石油由来のプラスチック成分の重量ベースで算定されます。

以上